

映画「みんなの学校」上映会 平成28年3月18日(金)～19日(土)

【ねらい】不登校も特別支援学級もない、同じ教室でみんなと一緒に学ぶ普通の公立小学校のドキュメンタリー映画「みんなの学校」を上映することを通して、すべての子供たちが笑顔になり居場所がある学校や地域をつくるためのヒントを探っていく機会とした。



映画「みんなの学校」上映会

平成28年3月18日(金) ①18:00～ (計4回上映、各回100名)

3月19日(土) ②10:00～、③14:00～、④18:00～

会場：山口市徳地 山村開発センター 1階大集会室 (山口市徳地1533)

参加費 無料
当日の参加もOK!
ただし、事前の予約をおススメします!



地元の山村開発センターの大集会室を使い、地域の方々にも上映会を無料で提供しました。全4回の上映会に、総勢305人の方が参加されました。上映会後には、参加者から映画の感想を発表し合う機会を設け、参加者同士の交流も図りました。



小学生から年配の方まで、学校関係者や障害者支援施設の方々など、様々な立場の方に見ていただき、上映後はみんなの笑顔であふれていました。

参加者からの声(4日間総勢305人)

「将来自分が目指すべき教師像が明確になった」、「一人で悩まず、小学校というチームでシェアすることが大切だと知った」、
「この子はこういう子だからと、人の話や人のものさしで決めつけるのではなく、自分の目を信じ、子供を信じることが大切だ」、
「変わらなければならないのは、配慮が必要な児童ではなく、その周りの児童や大人が変わらなければならない」、
「このようなきっかけと与えてくださる場は、大変貴重であり、有り難いと感じました」、
「子供たちが反省で言葉にしている、その一瞬一瞬は本物、真実だという校長先生の言葉が印象的でした」